



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月14日

上場会社名 那須電機鉄工株式会社 上場取引所 東
コード番号 5922 URL <http://www.nasudenki.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 智晴
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 横山 明男 (TEL) 03-3351-6131
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	16,535	△2.4	1,993	5.4	2,149	6.0	1,641	15.4
2024年3月期第3四半期	16,941	4.8	1,890	2.4	2,026	7.2	1,422	10.6

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 1,846百万円(△1.5%) 2024年3月期第3四半期 1,874百万円(39.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	1,407.45	—
2024年3月期第3四半期	1,219.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	43,004	28,808	66.3
2024年3月期	44,234	27,281	61.0

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 28,512百万円 2024年3月期 26,997百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	270.00	270.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	450.00	450.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,712	△2.7	2,645	△0.1	2,564	△7.4	1,770	△4.4	1,517.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期3Q	1,200,000株	2024年3月期	1,200,000株
2025年3月期3Q	33,673株	2024年3月期	33,673株
2025年3月期3Q	1,166,327株	2024年3月期3Q	1,166,327株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、継続的な物価上昇に加え、米国の政策動向、ウクライナや中東情勢に伴う国際エネルギー市場の混乱など、先行きについては不透明な状況が続いています。

当社グループの関連業界におきましても、電力業界ではグリーントランスフォーメーションの実現に向けた取り組みや原子力発電所の再稼働への対応などの事業環境の変革時期を迎えるとともに、通信業界においては基地局増設の減少による設備投資需要の縮小、交通インフラ業界では燃料代や鋼材価格の高止まりが続き、建設業、運送業では働き方改革に伴う労働力不足等が現実的になりコスト上昇など厳しい状況が続いております。

このような状況の中、今年度は当社グループが2022年度からスタートさせた「2024中期経営計画」の最終年度にあたり、2029年の創立100周年・100年企業ブランドに向け、中期設備投資計画をもとに、生産設備の効率化、環境負荷低減に繋がる設備の維持・更新工事等の継続した取り組みを行い、グループ経営の効率化を推進いたしました。

その結果、売上高は165億35百万円（前年同期比2.4%減）、営業利益は19億93百万円（同5.4%増）、経常利益は21億49百万円（同6.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は16億41百万円（同15.4%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

（電力・通信インフラ事業）

電力インフラ事業においては、送電設備関係では2次系鉄塔の一部減少や通信鉄塔の延命化工事の停滞があったものの、配電設備関係では電力各社のレベニューキャップ制度の影響により安定的な受注に努めた結果、売上高は136億30百万円（前年同期比0.5%減）となりました。

（交通インフラ事業）

交通インフラ事業においては、高速道路関係および地中線設備工事について積極的に受注したものの、大型件名の減少が続き売上高は29億4百万円（同10.6%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

（資産）

総資産は、前連結会計年度末に比べ12億29百万円減少し、430億4百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ19億18百万円減少し、173億44百万円となりました。主な要因は現金及び預金が13億27百万円、売上債権が15億37百万円減少し、棚卸資産が6億67百万円増加したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ6億88百万円増加し、256億59百万円となりました。主な要因は投資有価証券が11億79百万円増加し、有形固定資産が4億31百万円減少したことによるものです。

（負債）

負債は、前連結会計年度末に比べ27億55百万円減少し、141億96百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ34億22百万円減少し、54億17百万円となりました。主な要因は1年内返済予定の長期借入金が15億99百万円、仕入債務が10億96百万円減少したことによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ6億66百万円増加し、87億78百万円となりました。主な要因は長期借入金が8億25百万円増加したことによるものです。

（純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べ15億26百万円増加し、288億8百万円となりました。主な要因は利益剰余金が13億26百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年8月8日に公表いたしました業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日（2025年2月14日）公表いたしました「2025年3月期通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,861,603	7,534,534
受取手形	214,293	120,508
電子記録債権	734,384	567,933
売掛金	3,893,670	2,616,073
契約資産	161,248	341,763
製品	1,886,616	2,400,966
仕掛品	2,115,650	2,568,886
原材料及び貯蔵品	1,198,386	897,976
その他	198,727	297,325
貸倒引当金	△1,000	△1,000
流動資産合計	19,263,582	17,344,969
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,823,465	6,281,175
機械及び装置（純額）	2,260,087	3,463,611
土地	7,009,611	7,009,611
その他（純額）	3,272,597	180,349
有形固定資産合計	17,365,762	16,934,748
無形固定資産	173,905	143,587
投資その他の資産		
投資有価証券	3,910,690	5,090,129
投資不動産（純額）	3,022,232	2,963,772
その他	509,436	537,061
貸倒引当金	△11,184	△9,643
投資その他の資産合計	7,431,174	8,581,319
固定資産合計	24,970,842	25,659,655
資産合計	44,234,424	43,004,624

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,668,750	1,675,119
電子記録債務	2,578,280	1,475,392
短期借入金	40,000	70,000
1年内返済予定の長期借入金	2,208,600	608,700
1年内償還予定の社債	100,000	255,000
未払法人税等	521,450	243,478
賞与引当金	313,753	160,212
役員賞与引当金	152,140	—
その他	1,256,968	929,731
流動負債合計	8,839,942	5,417,635
固定負債		
社債	300,000	100,000
長期借入金	2,050,000	2,875,000
再評価に係る繰延税金負債	1,478,633	1,478,633
役員退職慰労引当金	143,763	126,765
退職給付に係る負債	2,029,551	1,980,374
その他	2,110,661	2,218,161
固定負債合計	8,112,610	8,778,935
負債合計	16,952,552	14,196,570
純資産の部		
株主資本		
資本金	600,000	600,000
資本剰余金	28,081	28,081
利益剰余金	21,618,919	22,945,558
自己株式	△80,199	△80,199
株主資本合計	22,166,801	23,493,440
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,672,260	1,859,467
土地再評価差額金	3,162,765	3,162,765
退職給付に係る調整累計額	△4,613	△2,748
その他の包括利益累計額合計	4,830,412	5,019,485
非支配株主持分	284,658	295,128
純資産合計	27,281,872	28,808,054
負債純資産合計	44,234,424	43,004,624

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
売上高	16,941,006	16,535,670
売上原価	13,542,346	13,074,276
売上総利益	3,398,660	3,461,393
販売費及び一般管理費	1,507,783	1,468,376
営業利益	1,890,876	1,993,017
営業外収益		
受取利息	3	23
受取配当金	87,811	108,963
受取賃貸料	198,166	206,679
その他	40,770	33,780
営業外収益合計	326,753	349,446
営業外費用		
支払利息	57,264	64,347
賃貸費用	105,491	118,066
借入手数料	4,867	1,539
その他	23,062	9,221
営業外費用合計	190,686	193,175
経常利益	2,026,943	2,149,288
特別利益		
固定資産売却益	12,705	—
投資有価証券売却益	—	401,650
特別利益合計	12,705	401,650
特別損失		
事業構造改善費用	—	198,583
特別損失合計	—	198,583
税金等調整前四半期純利益	2,039,649	2,352,356
法人税、住民税及び事業税	570,678	610,868
法人税等調整額	24,944	85,698
法人税等合計	595,622	696,567
四半期純利益	1,444,026	1,655,789
非支配株主に帰属する四半期純利益	21,329	14,242
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,422,697	1,641,547

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	1,444,026	1,655,789
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	428,696	189,070
退職給付に係る調整額	2,073	1,865
その他の包括利益合計	430,770	190,936
四半期包括利益	1,874,796	1,846,725
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,847,831	1,830,620
非支配株主に係る四半期包括利益	26,965	16,105

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

	報告セグメント			調整額 (千円) (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注)2
	電力・通信 インフラ事業 (千円)	交通 インフラ事業 (千円)	計 (千円)		
売上高					
顧客との契約から 生じる収益	13,693,522	3,247,483	16,941,006	—	16,941,006
外部顧客への売上高	13,693,522	3,247,483	16,941,006	—	16,941,006
セグメント間の内部 売上高又は振替高	471,714	792,058	1,263,772	△1,263,772	—
計	14,165,237	4,039,542	18,204,779	△1,263,772	16,941,006
セグメント利益	1,781,874	428,044	2,209,919	△319,043	1,890,876

(注) 1. セグメント利益の調整額△319,043千円には、セグメント間取引消去259,269千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△578,312千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

	報告セグメント			調整額 (千円) (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 2
	電力・通信 インフラ事業 (千円)	交通 インフラ事業 (千円)	計 (千円)		
売上高					
顧客との契約から 生じる収益	13,630,920	2,904,749	16,535,670	—	16,535,670
外部顧客への売上高	13,630,920	2,904,749	16,535,670	—	16,535,670
セグメント間の内部 売上高又は振替高	64,012	892,355	956,368	△956,368	—
計	13,694,933	3,797,105	17,492,039	△956,368	16,535,670
セグメント利益	2,116,592	122,107	2,238,700	△245,682	1,993,017

(注) 1. セグメント利益の調整額△245,682千円には、セグメント間取引消去327,150千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△572,832千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	861,059千円	1,053,873千円
のれんの償却額	4,981 "	4,981 "